

慶應義塾大学大学院 文学研究科 後期博士課程

中国文学専攻

3つのポリシー

【ディプロマ・ポリシー】

中国文学専攻では、課程終了時に学生が以下の3項目の要件に合致し、学則に従った修了要件を充足して、専攻内の博士論文審査に合格した場合、文学研究科に博士学位の申請を行うことを認める。

1. 自らの選択した中国語学・中国古典文学・中国現代文学の研究領域において博士論文を執筆し、中国文学専攻で定めた博士論文申請手続きを滞りなく完了し、当該研究領域の研究に独創的な寄与をなすと認められた者。
2. 研究対象とする領域について最新の動向や課題に精通し、高度な専門知識を有し、その研究成果を日本語と中国語で国際的な発信を行う能力があり、国際的な貢献が期待される者。
3. 中国語文化圏の歴史的・文化的特性を深く全面的に理解し、研究活動における高度なコミュニケーション能力と研究の進展における斬新で強力な分析・調査の能力があり、優れた研究者・教育者として斯界の発展に寄与しうると認められた者。

【カリキュラム・ポリシー】

中国文学専攻では、ディプロマ・ポリシーの達成のために、博士課程にそれぞれ次のようなカリキュラムを構築している。

1. 中国語学・中国古典文学・中国現代文学の研究領域において博士論文を執筆し、当該研究領域の研究に独創的な寄与を果たさせるために、中国語学特殊研究 I・II の2科目、中国文学特殊研究 I~VIII の8科目、中日比較文学特殊研究 I・II の2科目を配した。
2. 博士論文の研究対象とする領域についての最新の動向や課題、高度な専門知識の進化のために、またその研究成果の日本語・中国語による国際的な発信能力の育成のために、上記科目の指導において、指導担当教員が個別に綿密な論文執筆指導を行う。この過程で、中国文学専攻の定めた博士論文申請手続きの内容を熟知させる。
3. 個別の専門的研究を国際的かつ独創的に展開し、異なった社会体制下に展開する研究領域のリテラシーの習熟をさらに高めるために、文学研究科や国際センターの提供する留学プログラム、学内外の各種留学制度などの活用はもちろん、さらに積極

的に国外での留学によって研究の向上をはかるよう、具体的な助言を行って計画的に支援する。

【アドミッション・ポリシー】

中国文学専攻では、次のような資質と能力を持った学生を求めている。

1. 自分の研究領域および関連分野について高度な専門的知識を有し、博士論文執筆の強い意志を有する者。
2. 修士課程における専門的研究を踏まえて、博士論文に繋がる独創性ある具体的な研究計画を実践する能力を有する者。
3. 上記1および2について、日本語・中国語による完全な理解・表現が可能な者。
4. 博士課程修了後の進路について、積極的かつ責任ある態度を有する者。